

例2 採集してきた生きものの喜ぶすみか（水族館）を作る。

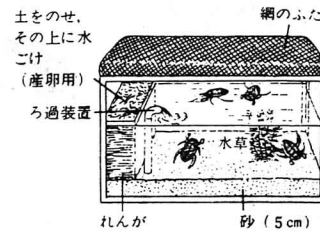
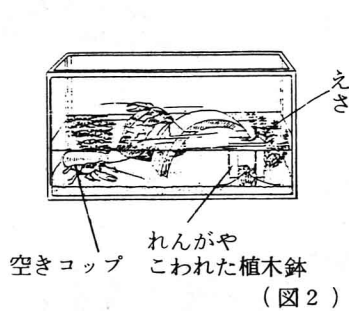
※ 自然の中での居場所を思い出し、それに似た環境を作らせる。水道水を使う場合は日光によく当てた汲み置き水を使うか、中和剤（ハイポ）を使う。（図2～6）

ザリガニ えさ…イトミミズ、スルメ、煮干し

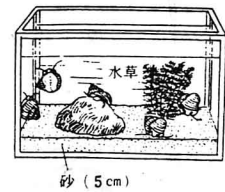
ゲンゴロウ えさ…煮干し

タニシ

えさ…水草、配合飼料



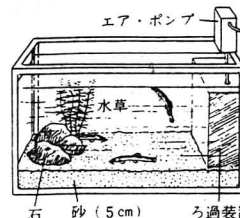
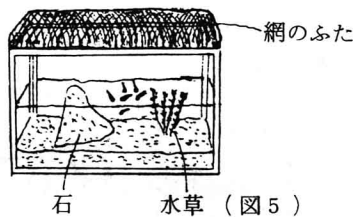
(図3)



(図4)

オタマジャクシ えさ…ゆで卵

ドジョウ えさ…イトミミズ、アカムシ



(教育同人社)  
(図6)

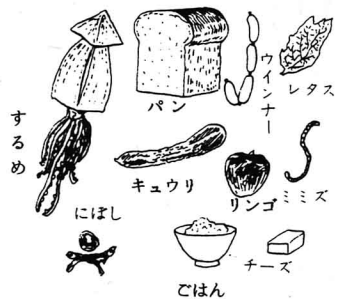
※ 肉食性のミズスマシ、ゲンゴロウ、ミズカマキリなどは種類ごとに飼い、メダカ、ドジョウ、フナなどはいっしょにして比較的観察しやすいようにするとよい。

※ できたすみか（水族館）を見せ合ったりして更にすみよいものに作り直させる。

生きものによって食べ物や動きに違いがあることに気付かせる。

例1 生きものの好きなえさを調べよう。(図7)

※ えさを食べる時の動き、口の様子などの違いを見つけさせる。食べなかったえさは取り除いておく。



(図7) (初等理科教育)